

令和5年3月31日
総合政策局
海外プロジェクト推進課

**質の高いインフラに関するインドネシアとの関係を強化
～第9回日・インドネシア建設次官級会合の開催結果（報告）～**

国土交通省とインドネシア共和国公共事業・国民住宅省は、3月27日に、第9回日・インドネシア建設次官級会合をオンラインで開催しました。両国における「質の高いインフラ投資」、「持続可能な都市開発」の2つのテーマを中心に、両国の取組みの現状、課題及び今後の計画等を共有するとともに、今後の両国の協力関係を強化していくことを確認しました。

(1) 日程 : 令和5年3月27日(月) 15時00分～18時00分

(2) 会場 : オンライン

(3) 出席者(約170名):

[日本側] 国土交通省 吉岡技監、天野海外プロジェクト審議官 他

[インドネシア側] 公共事業・国民住宅省 モハマド事務次官 他

(4) 結果概要: 別紙のとおり



公共事業・国民住宅省モハマド・ファタ次官による開会挨拶



国土交通省吉岡技監による開会挨拶

(問い合わせ先)

国土交通省 代表電話番号 03-5253-8111

総合政策局 海外プロジェクト推進課 直通: 03-5253-8315, FAX: 03-5253-1562

海外プロジェクト推進官 一木 慎太郎 (内線: 25807)

プロジェクト推進第一係長 鈴木 優 (内線: 25816)

(別紙)

【全体会合】

両省を代表してモハマド・ファタ次官、吉岡技監から開会挨拶があり、その後、「質の高いインフラ投資」、「持続可能な都市開発」の2つの議題について、インドネシア側・日本側双方から経験や事例などを紹介し、意見交換を行いました。

○議題1：質の高いインフラ投資

- ・インドネシア公共事業・国民住宅省から持続可能な発展を実現するための各種インフラに関する投資機会について情報提供がありました。
- ・国土交通省総合政策局および国土技術政策総合研究所からは、国土交通省で取組んでいる品質確保の取組みについて、特に、「調達サイクルを活用した建設産業の能力開発」が紹介されました。
- ・また、第4回アジア・太平洋水サミットにおいて、アジア太平洋地域が直面する水を巡る社会課題の解決に日本が貢献することを表明した「熊本水イニシアティブ」が紹介されました。
- ・インドネシア公共事業・国民住宅省からも、水資源保全のための効果的な流域管理に関する経験が紹介されました。
- ・質疑応答では、インドネシア公共事業・国民住宅省から、ダムの堆砂対策や衛星データの具体的活用方法に対する質問や、総合評価落札方式における平等な機会確保の担保方法などについて、質問が寄せられるなど、実務者間での活発な意見交換がなされました。



インドネシア側発表

日本側発表

○議題2：持続可能な都市開発

- ・インドネシア公共事業・国民住宅省からインドネシアにおける持続可能な社会の実現に向けた、貧困層を削減するための住宅供給に関する取組みが紹介されました。
- ・国土交通省都市局から、日本の都市開発に関する経験を踏まえた、持続性と強靱性の確保に関する取組みが紹介されました。
- ・質疑応答では、都市開発におけるグリーン化への対応方法や資金スキームなどについて、多くの質問が寄せられ、活発な議論がなされました。



インドネシア側発表

日本側発表



Mr. Yusuke Amano

天野海外プロジェクト審議官による閉会挨拶



Mr. Dadang Rukmana

ダダン・ルクマナ シニアアドバイザーによる閉会挨拶